

公益社団法人 日本技術士会 近畿本部 技術士業務研究会&経営工学部会
合同宿泊研究会 2015年6月5日(金)~6日(土)

2015.4.14.作成

- 見学先：未来工業、三重ゴミ固形燃料発電所、シャープ亀山工場
観光先：神島 or 伊勢神宮 or 鳥羽、青山高原ウインドファーム

- 集合：7時10分(厳守) 大阪梅田 大阪駅前第4ビル東側(御堂筋側) (下記地図+部)
(8時00分：大津SAにても乗車可能)



■見学スケジュール

<6月5日(金)>未来工業→三重ゴミ固形燃料発電所→シャープ亀山工場

大阪駅前第4ビル 07:15→(45分)→08:00 大津SA 08:10→(1時間35分)

→9:45 未来工業 (1時間45分) 11:30→(20分)→11:50 中国料理 稲金 (昼食40分)

12:30→(40分)→13:10 三重ごみ固形燃料発電所 (1時間30分見学) 14:40→(50分)

→15:30 シャープ亀山工場 (1時間30分見学) 17:00→(1時間25分)

→18:25 かんぽの宿鳥羽(泊)

<6月6日(土)>神島 or 伊勢神宮 or 鳥羽→青山高原ウインドファーム

(A班) タクシー、高速艇、バス使用

かんぽの宿鳥羽 7:10→(タクシー10分) 7:20 鳥羽マリンターミナル 7:40→(高速船40分)

→8:20 神島 (八代神社、神島灯台、監的哨、ニワの浜など散策) (3時間15分) 11:35

→(高速船40分)→12:15 鳥羽マリンターミナル 12:20→(30分)→12:50 内宮 A3 バス専用駐車場

→(徒歩5分)→12:55 おかげ横丁

(B班) バス、近鉄、三重交通バス使用

かんぽの宿鳥羽 8:25→(10分)→8:35 近鉄鳥羽駅 8:52→(近鉄各停15分)→

9:07 近鉄伊勢市→9:20 伊勢神宮外宮、せんぐう館(1時間20分)10:44→(三重交通バス17分)
→11:01 伊勢神宮内宮(1時間09分)12:10→(徒歩5分)→12:15 おかげ横丁(40分)12:55

(C班) バス使用

かんぽの宿鳥羽 8:25→(10分)→8:35 近鉄鳥羽駅 8:40→(25分)
→9:05 海の博物館(1時間)10:05→(10分)→10:15 鳥羽展望台(30分)10:45→(25分)
→11:10 石神さん(30分)11:40→(35分)→12:15 鳥羽マリンターミナル 12:20→(30分)
→12:50 内宮 A3 バス専用駐車場→(徒歩5分)→12:55 おかげ横丁

(全員)12:55 おかげ横丁(昼食50分)13:45→(徒歩5分)→13:50 内宮 A3 バス専用駐車場
→(1時間40分)→15:30 青山高原ウインドファーム(40分散策)16:10→(2時間40分)
→18:50JR 大阪駅

■募集人員：25名 (先着順)

■募集期間

締切：5月19日(火)

■参加費(バス代、高速料金、宿泊、懇親会費)

25,000円 (参加人数により変動)

・技術士業務研究会または経営工学部会に入会されていない方は別途1,000円

・その他の各自負担費(昼食代、観光費)

・昼食：1000円×2回=2,000円程度

・観光費(A班) タクシー(かんぽの宿鳥羽～鳥羽マリンターミナル)：

1,800円/台程度を割り勘

高速船(鳥羽マリンターミナル～神島)：730円×往復=1,460円

(B班) 近鉄(鳥羽～伊勢市)：330円

三重交通バス(外宮～内宮、10分間隔)：430円

せんぐう館(自由選択)300円

(C班) 海の博物館 800円

■申し込み方法

技術士業務研究会ホームページよりお申し込みください。

業務研究会ホームページ (<https://sites.google.com/site/gyoumuken/>)

(通信担当幹事 和田 gyoumuken@gmail.com)

■参加申込み締切り後(5月20日以降)の緊急連絡先

企画担当幹事 太田：yoota@o-eng-jp.com、06-6384-7260、090-5668-3842

企画担当幹事 細谷：y-hosotani@ae.auone-net.jp、06-6429-1034、090-6923-2365

企画担当副部長 間島：maji-k122@lemon.plala.or.jp、090-1592-0487

■ 見学先情報

未来工業（岐阜県安八郡輪之内町楡俣 1695-1）

電気設備資材の製造販売が主体で、圧倒的シェアの商品が多く、経常利益率は平均 15%。

「日本一休みの多い上場企業」と言われ、社員を「やる気」にさせ、工夫された面白い物を作るため、7 時間 15 分労働、年間休日 140 日、給料は地域上位に設定し、年功序列、全員正社員、70 歳定年。成果主義、パート・派遣社員は採用しない。上司への報告、連絡、相談は禁止など独特の経営で有名。

平成 23 年 第 1 回「日本で一番大切にしたい会社」大賞受賞

<http://www.mirai.co.jp/index.html>

三重ごみ固形燃料発電所（三重県桑名市多度町力尾）

ごみ固形燃料製造施設において、可燃ごみから作られたごみ固形燃料(RDF)を燃料として焼却・発電をおこない、三重県の広域のごみ処理の一翼を担い、ごみを電気にリサイクルしている。ダイオキシン類などの厳しい排出ガス規制に適合し、直接ごみを燃料とする発電に比べて高温・高圧の蒸気を発生することができ、高能率の発電を行っている。

焼却灰はセメントの原材料として再利用し、環境負荷を低減している。

<http://www.pref.mie.lg.jp/rdf/hp/>

シャープ亀山工場（三重県亀山市白木町幸川 464 番）

堺工場が鴻海グループに入ったため、亀山工場が再び「液晶のシャープ」の主力工場となり、スマートフォン向けの省エネ型液晶パネル IGZO の量産とともに、テレビ向け大型液晶の増産も始めている。

太陽電池パネル、雨水の空調への利用など、環境にも配慮した工場である。

http://www.sharp.co.jp/corporate/eco/sgf/site_report/kameyama/

■ 観光先情報

神島

鳥羽港の沖合に浮かぶ周囲 4km ほどの小島で三島由紀夫の小説『潮騒』の舞台。

市指定天然記念物であるカルスト地形や神島灯台、監的哨跡、八代神社などの見どころがある。愛を誓うのに相応しい恋人の聖地 30 か所の 1 つに選ばれている。

http://www.toba.gr.jp/101/post_298.html

伊勢神宮

単に「神宮」というのが正式な名称で、神宮とは、伊勢の宇治の五十鈴(いすず)川のほとりにご鎮座の皇大神宮(こうたいじんぐう、内宮=ないくう)と、伊勢の山田の原にご鎮座の豊受大神宮(とようけだいいじんぐう、外宮=げくう)の総称で、古くは伊勢太神宮(いせのおおみかみのみや)ともいう。

<http://www.isejingu.or.jp/>

せんぐう館

伊勢神宮の 62 回式年遷宮を記念し、昨年 4 月 7 日、外宮に開館した。一般の人は見ることができない外宮正殿の一部を原寸大で再現。伝統技法を後世に伝える目的で神宝の製作工程が

分かる品々や宮大工の道具などを展示している。

<http://www.sengukan.jp/>

おかげ横丁

内宮前にあるお伊勢参りで賑わった江戸時代末期から明治時代初期の門前町の町並みを再現した。江戸から明治にかけての伊勢路の代表的な建築物が移築・再現され、50余りの店舗が軒を連ねる。

<http://www.okageyokocho.co.jp/>

海の博物館

「海民(かいみん)」と呼ばれる漁師さん・海女・船乗り・そして海辺に住む人が、海と親しく付き合ってきた歴史と現在、さらに未来をみなさまに伝える『海と人間』の博物館。

<http://www.umihaku.com/>

鳥羽展望台

雄大な太平洋を一望でき、渥美半島・神島・安乗岬・大王崎が見通せる。

<http://www.toba-tenboudai.com/>

石神さん

相差の閑静な森の中にひっそりたたずむ神明神社は、1888年から天照大神の主宰神として祭られている。参道の途中に地元の人から「石神さん」と親しまれている女神さまの小さな社があり、「女性の願いなら必ずひとつは叶えてくれる」と古くから言い伝えられている。

青山高原ウインドファーム

若狭湾から琵琶湖を経て、伊勢湾へ抜ける“風の通り道”であり、本州屈指の好風況地域にある青山高原の風力発電施設。

750kWの風車20基の運転をしているが、南側に新たに2,000kWの風車40基の基礎を建設中である。

増設後の風力発電所出力は95,000kWとなり、日本最大の出力を誇る風力発電所となる。

<http://www.awf.co.jp/>

■ 宿泊先情報

かんぼの宿鳥羽

風光明媚な鳥羽湾を見下ろす素晴らしいロケーションと、伊勢湾の美味尽くし、天然温泉「潮香の湯」が自慢の宿。

<http://www.kanponoyado.japanpost.jp/yado/toba/>

■ 昼食場所情報

(1日目) 中国料理 稲金 海津店 (岐阜県海津市海津町大和田 291) 定食 1,000円

(2日目) 伊勢神宮内宮近くのおかげ横丁 自由選択

以上